〔商品概要説明書〕

＜退職金定期貯金＞

JAこまち

（令和５年４月３日現在適用中）

１．商　品　名	・退職金定期貯金
２．募 集 期 間	・通年 ※大幅に金利が変動したときは、条件の変更やお取扱いを中止させていただくことがございます。
３．販 売 対 象	・個人（退職金をお受取りになってから１年以内で退職金を受取られた事を確認できる書類の提示があった方）
４．お申込み	当ＪＡの窓口（ＡＴＭではお取扱いいたしません。）
５．対 象 商 品	・大口定期貯金
６．預 入 期 間	・１年（自動継続）
７．預 入 方 法 （１）預入方法 （２）預入金額 （３）預入単位	 ・一括預入 ・１０００万円以上、退職金額以内（新規契約） ・１円単位
８．払 戻 方 法	・満期日以後に一括して払い戻します。
９．利　　息 （１）適用金利 （２）利払頻度 （３）計算方法 （４）税　　金 （５）金利情報の入手方法	 ・預入時の約定利率を満期日まで適用します。初回満期日以降は，自動継続時の店頭表示の利率を，当該満期日まで適用します。 ・満期日以後に一括して支払います。 ・付利単位を１円とした１年を３６５日とする日割計算とします。 ・２０.３１５％（国税１５.３１５％，地方税５％）※の分離課税 ※２０３７年１２月３１日までの適用となります。 ・金利は店頭のポスターに表示しています。
10．手　数　料	－
11．付加できる特約事項	・当該貯金は総合口座の担保とすることができます（貸越利率は担保定期貯金の約定利率に０．５％を上乗せした利率）。 ・マル優（障がい者等を対象とする「少額貯蓄非課税制度」）の取扱いはできません。 ・個人のお客さまは通帳レス口座サービス（通帳等の発行に代えてＪＡバンクアプリにより通帳レス口座利用規定が適用される貯金口座の残高・入出金明細等をご確認いただくサービス）がご利用になれます。
12．中途解約時の取扱い	・満期日前に解約する場合は，以下の中途解約利率（小数点第４位以下切捨て）により計算した利息とともに払い戻します。 （１）預入日の１か月後の応当日の前日までに解約する場合 次のＡ，ＢおよびＣ（Ｃの算式により計算した利率が０％を下回るときは０％とします。）のうち、もっとも低い利率とします。 Ａ　解約日における普通貯金の利率 Ｂ　約定利率－約定利率×３０％ Ｃ　約定利率 － （基準利率－約定利率）×（約定日数－預入日数） ／ 預入日数 （２）預入日の１か月後の応当日以降に解約する場合 次のＡおよびＢの算式により計算した利率（Ｂの算式により計算した利率が０％を下回るときは０％とします。）のうち，いずれか低い利率とします。

	A　約定利率 － 約定利率×３０％ B　約定利率 － $\frac{（基準利率－約定利率）×（約定日数－預入日数）}{預入日数}$ （注）基準利率とは，解約日にこの貯金の元金を証書または通帳記載の満期日まで新たに預入するとした場合，その預入の際に適用される利率を基準として算出した当ＪＡ所定の利率とします。
13. 貯金保険制度 （公的制度）	・保護対象 当該貯金は当ＪＡの譲渡性貯金を除く他の貯金等（全額保護される貯金保険法第５１条の２に規定する決済用貯金（当座貯金・普通貯金・別段貯金のうち，「無利息，要求払い，決済サービスを提供できること」という３条件を満たすもの）を除く。）と合わせ，元本１，０００万円とその利息が貯金保険により保護されます。
14. 苦情処理措置および紛争解決措置の内容	苦情処理措置　本商品にかかる相談・苦情（以下「苦情等」という。）につきましては，当ＪＡ本支店または金融共済部（電話：０１８３－７８－２２２３）にお申し出ください。当ＪＡでは規則の制定など苦情等に対処する態勢を整備し，迅速かつ適切な対応に努め，苦情等の解決を図ります。 また，ＪＡバンク相談所（電話：０３－６８３７－１３５９）でも，苦情等を受け付けております。 紛争解決措置　外部の紛争解決機関を利用して解決を図りたい場合は，次の機関を利用できます。上記当ＪＡ金融共済部またはＪＡバンク相談所にお申し出ください。 仙台弁護士会（ＪＡバンク相談所を通じてのご利用となります。上記ＪＡバンク相談所にお申し出ください。）
その他参考となる事項	・満期日以後の利息は解約日または書替継続日における普通貯金利率により計算します。

詳しくは窓口にお問い合わせください。　　JA こまち